

AR/VR 専門家育成 プログラム

AR/VR 開発スキルでリスキルや
起業をめざそう

個人 厚生労働省 / 専門実践教育訓練給付制度・教育訓練支援給付制度

受講料最大 **70%** 給付 + 雇用保険基本手当 **80%** 支給

企業 厚生労働省 / 人材開発支援助成金 ※大企業は経費助成率 60% / 賃金助成 480円

経費助成 **75%** 賃金助成 **960円** (1人1時間)

2024年10月生募集中!



AR/VR/メタバース
開発のスクール
AR/VR 技術の
リスキリング

給付金・助成金の活用で
お得にリスキル!

AR/VR 専門家育成プログラムとは?

米国トップ XR 企業による AR/VR 開発プロセスの全分野を網羅した世界基準のカリキュラムをベースに、日本市場向けかつ即戦力育成に特化した、2ヵ月の座学と1ヵ月のPBL（開発実務演習: メタバース開発等）を行うプログラム

コース	講義内容	到達レベル	受講料 (税込)	専門実践教育訓練給付金 人材開発支援助成金 活用時の実質負担額例*
AR/VR 専門家育成プログラム 経産省: 第四次産業革命スキル習得 認定講座 厚労省: 専門実践教育訓練 指定講座 10/21(月)~2025/1/31(金) 【3.5ヶ月】	(1学期座学) 短期コース ①②③講義内容参照+ Unityモバイルアプリケーション開発 (2学期PBL) Unityアプリケーション開発/デバイス対応実践/ビジネス戦略/企画/運用保守等/発表 (ポートフォリオ作成&プレゼン)	・2D/3Dアセットのモデリング・リギング・アニメーションの制作 ・C#/Unityによるプログラミング・インタラクティブコンテンツの開発、モバイルアプリケーション開発、AR/VRデバイスへの適用 ・ビジネス戦略・企画、プロジェクトマネジメント、運用・保守、安全・セキュリティの基礎学習 ・アプリケーション開発の実務演習	880,000円	個人 320,000円 企業 68,500円 (中小企業) 424,300円 (大企業)
短期コース① XR概論 10/21(月) 【1日】	AR・VRの歴史/立体視の仕組み/三次元像の作られ方/世界の様々な市場におけるVRとARの役割等	・XR 開発領域において必要最低限の知識を得る	22,000円	-
短期コース② Blenderモデリング&アニメーション基礎 10/22(火)~11/1(金) 【9日間】	モデリングの基礎/テクスチャマッピングの基礎/リギングの基礎/アニメーションの基礎等	・簡単な3Dモデル作成、編集が可能 ・3Dモデルへの簡単なアニメーションの追加が可能	198,000円	企業 500円 (中小企業) 55,500円 (大企業)
短期コース③ Unityプログラミング&インタラクティブコンテンツ開発 11/5(火)~11/29(金) 【4週間】	Unityを使ったインタラクティブなコンテンツ開発/ライティング、パーティクル、オーディオ、エフェクトの作成/C#を使ったスクリプティングとプログラミングの技術/スクリプティングのベストプラクティス等	・Unity Editorの使い方を把握 ・Unityでのシーン操作に必要な基本的なC#が書ける ・アニメーション遷移の追加や、ライトの設定、ポストプロセッシング等、Unity Editorでの発展的な設定を把握	418,000円	企業 4,200円 (中小企業) 117,900円 (大企業)

短期コース①②③は「AR/VR 専門家育成プログラム」から基礎講座のみを抜粋したコースで、Reスキル認定講座ではありません。
 *個人→専門実践教育訓練給付金の実質負担額例。企業→人材開発支援助成金 各種コースの最安値の場合の実質負担額例ですが、**人材開発支援助成金のコースによって助成額が変動します。**詳細は裏面・当校HPや、厚労省のHPをご確認の上、直接ハローワークまたは管轄労働局にお問い合わせ下さい。

授業時間

平日 (月~金) 10:00~16:30
 ※土日祝除く (休憩時間等含む)
 (短期コース①のみ受講の場合は11:30開講)

受講場所

リモート 又は 現地受講

VRIA京都 (京都市右京区
太秦 東映京都撮影所内)

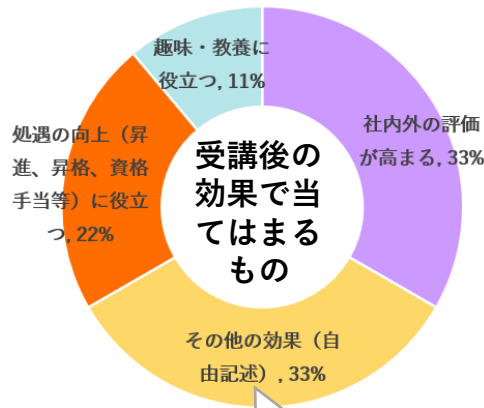
基本要件

- PC操作の経験 (特にWindows)
- ITサービスの使用経験
- 新しい技術に対する情熱

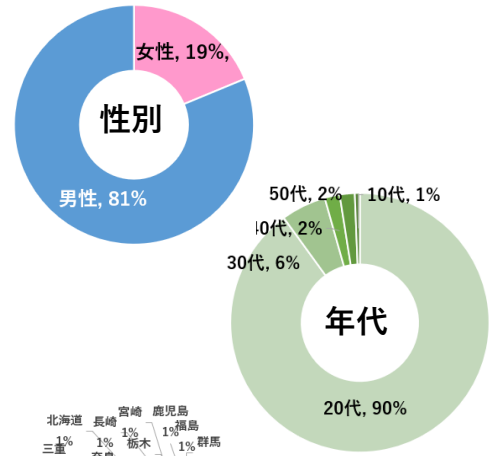
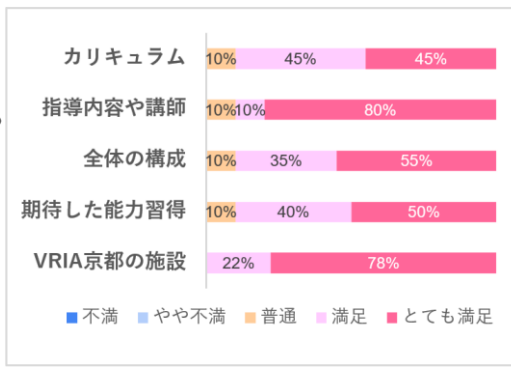


このようなメタバース空間も開発可能に!

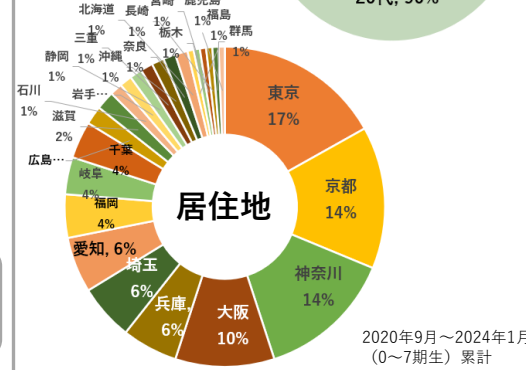
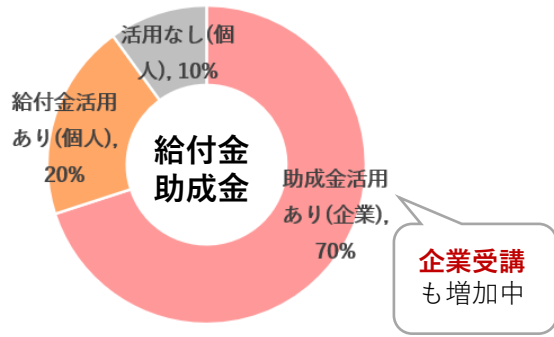
※毎年4月・10月の2回開講



全項目で**満足度90%以上!**



- ・ 会社でのVR活用の発展のため
- ・ 新たな事業拡大
- ・ まずは勉強、その後**起業**していきたい
- ・ 学生たちの**スキル向上**に役立つ
- ・ 将来の**選択肢**が増える



卒業後の進路事例

現職・就職・転職用にリスク!

・現職ご活躍事例:
第4期卒業生 福本颯太さん



メタバース開発等受注が更に増え、フリーランスとして更にご活躍中

グループ会社との就職サポートあり

・その他: VRIA京都のグループ会社の(株)エスユーエスにご就職

独立・起業

・独立・起業事例:
第2期卒業生 荒木裕さん
起業され、MiRu place 設立



南海電鉄様向けAR水族館イルミネーションタイピングに開発協力などご活躍中

企業の開発内製化・DX化推進

・企業受講例:
第4期卒業生
NTTデータSBC 星山大晃さん



AR/VR開発のプロジェクトにアサインされご活躍中

・その他: 総合設備企業様、人材派遣業者様、専門学校様、デザイン会社様、旅行会社様他多数

厚生労働省 給付金・助成金

個人の方へ

対象講座: 「AR/VR専門家育成プログラム」※

【専門実践教育訓練給付】で **受講料最大70%給付**
 【教育訓練支援給付金】で 雇用保険の基本手当の **日額の80%相当額**支給

■ 専門実践教育訓練給付制度とは

条件を満たし、適用対象となった受講者には、受講料の50% (年間上限40万円) が支給されます。当講座を正式に修了し、1年以内に雇用保険の被保険者となる就職をした場合は、受講料の70% (年間上限56万円) で給付金を再計算し、すでに支給された分との差額が追加支給される制度です。

■ 教育訓練支援給付金制度とは

昼間通学制の専門実践教育訓練を受講しているなど、一定の要件を満たした方が**失業状態にある場合**に、訓練受講をさらに支援するため、雇用保険の基本手当の日額の80%に相当する額をハローワークから支給する制度です。

企業の方へ

対象講座: 「AR/VR専門家育成プログラム」※→以下の助成金3コースすべて対象
 短期コース②「Blenderモデリング&アニメーション基礎」→事業~、人材~コースのみ対象
 短期コース③「Unityプログラミング&インタラクティブコンテンツ開発」→同上

■ 人材開発支援助成金とは

事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。人材育成の目的やテーマに合わせ複数のコースが用意されています。

◆ 人への投資促進コース デジタル人材・高度人材育成に*

経費助成: 75% (60%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間
 *「AR/VR専門家育成プログラム」のみ活用可能。(「高度デジタル人材訓練」に該当。)

◆ 事業展開等リスクリリングコース 新規事業の立ち上げ、デジタル人材の育成などに

経費助成: 75% (60%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間

◆ 人材育成支援コース 新人研修など幅広いテーマに対応

経費助成: 45~100% (30~100%) 賃金助成 960円(480円) 1人1時間 (可算要件ありの場合)

※それぞれ支給要件並びに上限額があります。詳細は厚生労働省HPまたは当校HPをご覧ください

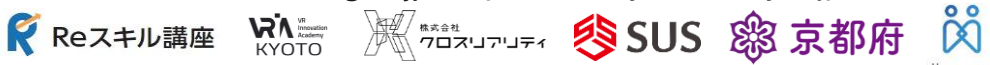
※注意: 給付金を申請される個人の方は**訓練開始日の原則2週間前まで**、助成金を申請される企業の方は、**訓練開始日の1ヵ月前まで**に必要な書類をハローワークまたは管轄労働局へ提出し、確認を受ける必要がある等、様々な受給要件がございます。詳細はハローワークまたは管轄労働局にお問い合わせ下さい。

※AR/VR専門家育成プログラム◆経産省 第四次産業革命スキル習得講座(Reスキル講座)認定番号: 50511-1110◆厚生労働省 専門実践教育訓練 指定番号: 2612004-2310011-3

お問い合わせ先 **株式会社クロスリアリティ**

〒616-8163 京都府京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA京都

☎ 075-862-1806 ✉ xr@sus-g.co.jp <https://academy.crossreality.co.jp/>



お気軽にお問い合わせ下さい!

